

旅の情報 (2017年2月現在)

〔 入国ビザ不要 〕

残存有効期間が6か月以上の日本パスポートを有している旅行者は、15日以内の滞在までビザが免除されます。15日以上1か月以内滞在の方は、国際空港、国境にてアライバルビザの申請が可能です(詳細は駐日ラオス大使館HPでご確認ください)。

〔 ルアンパバーンへのアクセス 〕

日本からはハノイ(ベトナム)での乗り継ぎが便利です。ハノイからのフライト時間はわずか60分、日本を出発してその日のうちに到着することが可能です。



国際線: ハノイ、バンコク、チェンマイ、シェムリアップ、景洪、シンガポール、クアラルンプール

国内線: ビエンチャン、バクセー



ラオス他県: ビエンチャン、サヤブリ、ウドムサイ、ルアンナムター 他

ラオス国外: チェンマイ、ルーイ、ハノイ、昆明 他



ラオス情報文化観光省 ルアンパバーン県観光局

Department of Information Culture and Tourism,
Luang Prabang province, Laos P.D.R.

E-MAIL: info@tourismluangprabang.org

TEL: +856-71-212-487 FAX: +856-71-252-904

Facebook: www.facebook.com/Tourismluangprabang/

YouTube: (ID)Tourism Luang Prabang

WEB SITE: www.tourismluangprabang.org



世界遺産の町 ルアンパバーン 観光ガイド

LUANG PRABANG

Timeless

World Heritage Town
Since 1995



時間が止まった町

古都ルアンパバーン

インドシナ半島にある唯一の内陸国ラオス。その北部、緑豊かな森林に囲まれた小さな町が、世界中から注目を集めています。

ルアンパバーンは、ラオスの前身となったランサーン王国の首都として栄えた町。旧市街には修復と保全活動によって、美しく復元された歴史的な建物や寺院が点在しています。かつてフランス統治下にあった町にはコロニアル様式の建物が並び、東洋と西洋が融合した独特の美しい町並みを作り出しています。ルアンパバーンの町はその歴史的な価値から1995年にユネスコの世界遺産に登録されました。

町の中心地は、メコン川とカーン川の2つの川に囲まれた細長い半島にあります。通りにはプルメリアなどの熱帯特有の花が咲き、半島の外に目をやると視界いっぱいに大自然が広がります。町は小さく交通量も少ないので、散策やレンタルサイクリングでの観光がおすすめです。また、スローボートでメコン川下りをすれば、川岸で体を洗ったり、釣りをしたりする、昔ながらの人々の暮らしを目にすることができます。古都ルアンパバーンで、ラオスの歴史と文化、そして美しい自然に出会ってください。

